

議事概要

件 名	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略会議 分野別検討会	作成課	企画部 政策企画課		
検討会の 名称・ 日時・場所	<p>1 第2回アジアからの誘致促進分野検討会 ・日時 8月21日（火）16時～17時 ・場所 鹿児島市役所西別館401会議室</p> <p>2 第2回国際化・交流推進分野検討会 ・日時 8月22日（水）10時30分～11時30分 ・場所 鹿児島市役所西別館201会議室</p> <p>3 第2回地域産業の海外展開促進分野検討会 ・日時 8月23日（木）10時30分～11時30分 ・場所 鹿児島市役所西別館204会議室</p>				
出席者	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略会議委員及び庁内関係課 ※各検討会の構成及び出席状況は別紙のとおり				
会次第	1 開会 2 議事 (1) ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略（素案）に係る パブリックコメント手続の実施状況等について (2) 戦略（案）の作成に向けた素案の修正点等について (3) その他 3 閉会				
主な 内容等	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本戦略1の「アジアの日常化」を測る成果指標として、国際交流事業の参加者数が掲げられているが、これだけでは戦略の目標が小さく見えてしまう。 ・この戦略におけるイノベーションとは何かについてはっきりさせるべき。 ・戦略の中にワクワク感が足りない。本市がやろうとする意欲を市民に示す一つのやり方として、市の職員がアジアに出て行くことも大切。 ・この戦略での意図が市民に伝わり、意識が高まることが大切。そのため、高校生でも読めるような、わかりやすい資料を作成してはどうか。 ・ASPACに参加した外国人のSNSを見ると桜島の印象がとにかく大きい。プロモーションにあたっては、何に絞って発信するかということが非常に大切。 ・国際会議の経済効果は大きいので、もっと誘致し、さまざまなアイデアを取り入れてイノベーションにつなげてほしい。 ・基本方針を示す戦略としては、素案の内容で良いのではないか。今後、この方針に基づいて、実際にどのような取組を進めていくのかが重要。 ・主なターゲットにシンガポール、タイ、ベトナムが含まれているが、例えば、ベトナム人の国際交流員は全国でも珍しいそうなので、本市がベトナム人などを採用すれば先進的な取組になると思う。 				

分野別検討会の構成及び第2回検討会の出席状況

検討会名	戦略会議委員		※敬称略	庁内関係課
	所属・役職	氏名		
① 国際化・交流 推進分野検討会	鹿児島国際大学 経済学部 教授	康上 賢淑	広報戦略室長 国際交流課長 交通政策課長 【代理出席：交通政策課主査】 教育委員会管理部 総務課長 学校教育課長 【代理出席：学校教育課主幹】	広報戦略室長 国際交流課長 交通政策課長 【代理出席：交通政策課主査】 教育委員会管理部 総務課長 学校教育課長 【代理出席：学校教育課主幹】
	鹿児島大学法文学部 教授	山本 一哉		
	公益財団法人鹿児島市 国際交流財団 理事	門田 晶子		
	株式会社南日本放送 代表取締役会長	中村 耕治		
	公募市民	小橋 鈴音		
② アジアから の誘致促進 分野検討会	城山観光株式会社 常務取締役	玉川 恵	広報戦略室長 観光プロモーション課長 観光振興課長 産業創出課長 雇用推進課長	広報戦略室長 観光プロモーション課長 観光振興課長 産業創出課長 雇用推進課長
	公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会広報宣伝委員会委員長	原 啓之		
	公益社団法人鹿児島青年会議所 副理事長	山ノ内 元治		
	鹿児島県PR・観光戦略部長	川野 敏彦 【代理出席： 鹿児島県PR・ 観光戦略部 観光課長 井上 淳詞】		
	公募市民	ボーベリ 奈津子		
③ 地域産業の 海外展開促進 分野検討会	日本ガス株式会社 代表取締役社長	津曲 貞利 【欠席】	産業政策課長 産業創出課長 産業支援課長 農政総務課長 生産流通課長 魚類市場長	産業政策課長 産業創出課長 産業支援課長 農政総務課長 生産流通課長 魚類市場長
	株式会社西原商会 代表取締役社長	西原 一将		
	株式会社鹿児島銀行地域支援部国際ビジネス推進室長	久保 敏也 【欠席】		
	日本貿易振興機構(ジェトロ)鹿児島貿易情報センター所長	永盛 明洋		
	公募市民	佐藤 広明		